

# “至 誠”（新たなる歴史に向けて）

校長便り 2019 第4号

2学期始業式でも話しましたが、夏休みの間、たくさんのクラブ等の活躍、素晴らしかったと思います。個々の成績についてはすでに表彰もしたので繰り返しは避けませんが、12のクラブが全国大会出場したのみならず、その中でも上位進出を果たしたことは日ごろの努力のたまものです。おめでとうございます。また、文化部における金賞受賞、個人的にも日本代表に選ばれて世界を舞台に活躍した選手が何人もいたことなどあげ始めればきりがありません。2学期以後も国体をはじめ秋から冬にかけての全国大会が目白押しです。皆さんのさらなる活躍を期待しています。

さて、上記のクラブ等の活躍に隠れていますが、今回ぜひとも紹介したいのが8月7日に行われた県商業研究会における生徒発表です。本校は3年生の「ビジネスマネジメント」の授業で行っている「明日なろう鉄道」についての未来を考える地域連携を含めた実践発表でした。結果的には本当に僅差の2位に終わったのですが、優勝した松阪商が全国トップレベルを誇る東海大会において4位で全国大会に今一步まで迫ったこと、そのような大会発表はほぼクラブ単位での活動であることを考えると、週に2時間の授業実践、わずか3か月という短い期間でここまで底上げしたことは驚きですし、皆さんの潜在能力の高さにも敬意を払いたいです。今回の発表はあとで述べる11月24日の四日市市役所主催「ロボノワンデイセッション」でも市民・企業の皆さんに披露する予定です。

## 1. 再び「主体性」について

「生きる力」とりわけ社会に出てからの「自分やみんなが幸せに生きる」能力を身に着けるために昨年から「キャリア教育」を推し進めています。なかでも「大人になる（これは年齢的なことでなく社会人としての大人を意味します）」ことを重視するため今年度は「主体性」をその目標の中に加えました。これまでも社会が大きく変わってきていること、それにつれて教育も大きな変革が迫られていることは何度も述べてきました。AI化時代が急速に進む中、2022年から始まる「新学習指導要領」は新たな社会への対応を教育界や若者に迫る内容になっています。

「ロボット（AI）は東大に合格できるか」プロジェクトを推進してきた数学者の新井紀子さんはAIの持つ能力・特性からその限界を指摘しつつも、一方で現代人の「読解力」の低下、それに伴い社会や職業における人間の存在感が薄まってしまうことを憂慮しています。工業化社会（かつAIが進んでいなかった時代）では有用であった記憶・暗記による知識重視の学習のままでは、AIが得意とするスキルと同じなので人間は不利である。AIができない学習を進め、AI時代にふさわしい資質・能力を高めるべきである、とも指摘しています。そのベースになるのが「読解力」であり、その力を身に着けたうえで「主体性」を持

って学習・行動していくべきだと語っています。

私は新井さんの考えにおおむね賛成です。特に彼女がその著書で説明している「読解力」は私が20年ほど前から国語の授業や小論文、進路指導の中で実践してきた「論理コミュニケーション」能力と理論的にも似通っているからで、今後もぜひその実践を通じて若者の能力を高めていきたいと思います。加えて、日常からの行動における「気づき」、地域や周りの「スゲ〜」人たちとの交流、体験を通じた成長など「探究学習」を続けていくことができれば、この地域の人たちが社会に出てからも地域を発展させ、「自分も周りも幸せにできる大人」として活躍することができるのではないかと考えています。私の校長としての残り時間はあと半年間になってしまいましたが、退職後もこの地域の「未来の大人」づくりに貢献できるような仕事をやっていけたら、と思っています。

実は皆さん（と言っても私の接する機会のあるのはほぼ3年生に限られますが）が「かわってきたな〜」と思うことがあります。1学期終業式で話した「気づき」とその行動もその一つですが、8月の終わりから9月初めにかけて3年生の面接練習を行い、40名ほどの生徒と話をしたことです。質問に対して「自分の言葉で」語る人が非常に多くなっていることに驚きました。確か、昨年この時期の「校長便り」に企業の方が校長室にやってきて「今年の御校の生徒さんは自分の言葉で話をしてくれてよかった」と語ったエピソードを書きました。11月の就職者への進路ガイダンスの際にも「自分の言葉で語れるようになってほしい」との企業の方からの話もありました。もちろん、進路指導部や学年の先生たちからの指導があるのですが、もし、このような機会が皆さんに変化をもたらしているのなら本当にうれしいことです。先に書いた商業生徒発表会のプレゼンの素晴らしさと言い、面接指導での受け答えと言い、表現力が高まっていることは間違いなく「思考力」「気づき」が高まっていることです。それは社会に出てから必要な能力が高まっていることでもあり、「キャリア教育」の成果の一つだと思います。

## 2. 今後の予定

今後も皆さんが「地域との交流」「スゲ〜人との出会い」体験の機会をたくさん作ってあります。教頭先生を通じてその都度、教室に掲示してもらっていますのでぜひとも積極的に申し込んで「主体性」「思考力」「行動力」等を高めていってください。締切が近いものもありますが、今後の予定を書いております（まだ未定のものも含む）。

- ① 四日市市議会主宰「高校生議会」1/25 実施 9/27 締切
- ② いじめ防止サミット（県） 11/9 実施 10/3 締切
- ③ プロボノワンディセッション（四日市市主催） 11/24 実施 締切未定
- ④ ビブリオバトル北勢地区大会（県） 図書、国語科から紹介 11/23 実施
- ⑤ 産業教育フェア（県） 商業科から紹介 10/26 実施
- ⑥ 主体性・協働性を高める校内セミナー（未定）

（9月20日）